

平成28年度

「働く世代へのがん対策講演会」を開催しました。  
＜ ブラザー工業株式会社 編 ＞

愛知県では、働く世代へのがん対策を推進するため、企業より応募いただいた「ブラザー工業株式会社」と共催により、講演会を実施しました。

## 1 講演会の状況

平成28年12月20日（火）に、ブラザー工業株式会社の瑞穂工場にお伺いし、女性社員とその上司の方を中心に146名の方に御参加いただきました。食堂での開催となったため、アットホームな雰囲気となりました。

### 講演①みんなで知ろう！考えよう！がんについて

～発見が早ければ9割治る！がん検診を受けよう！～

＜講師＞愛知県がんセンター研究所疫学・予防部  
がん情報研究室長 伊藤 秀美先生

＜内容＞ブラザー工業株式会社の希望により、女性社員向けとして、女性特有の乳がんを中心に、生活習慣による予防の話や早期発見のためにがん検診を定期的に行うこと、月1回のセルフチェックについての話などをしていただきました。



### 講演②がん治療と仕事の両立について

＜講師＞特定非営利活動法人ミーネット  
ピアサポーター 加藤 那津さん

＜内容＞がんの体験者である加藤さんより、自身の病気の話や治療と仕事を両立した話、生きがいとなっている患者活動などの話をしていただきました。

ピアサポート・・・がんの体験者が体験からの学びを活かし、がんに関わった方の悩みや不安を傾聴し、ともに考える役割。



講演会後には、ブラザー健康保険組合からの社内がん検診の受診状況や申込み案内、ブラザーグループで参加するがん征圧イベントの紹介もあり、社員の方が聞き入っていました。

## 2 アンケート結果

### ＜主な意見＞

- 講師の話はとてもわかりやすく、ありがたかった。日常、食事や運動をして、生活習慣の改善に心がけ、また、こまめに自己触診したいと思いました。
- 「がん」は、自分とは無縁と思っていたが、講師の方のお話を聞いて目を背けてはいけないことだと思いました。これから定期的ながん検診を受けようと思いました。
- がん体験者の方の話聞いて、「がん」になったからと言って絶望する必要はなく、制約はあるかもしれないけど、普通に生活できると感じました。また、がん検診の大切がよくわかった。